

申込から受診までの流れ ～ FAX をご利用の場合 ～

STEP1 健診機関を選択する

* 健保ホームページに掲載されている「健診機関リスト」より、受診を希望する健診機関を選択してください。

STEP2 健診機関へ直接電話し、健診の予約をする

* STEP1 で選んだ健診機関へご自身で直接電話をし、健診の予約をしてください。

《予約の際の注意事項》 ※受診日は、予約日より2週間以上先の日程で予約してください。

* 健診機関へ伝える内容

- ・「渡辺パイプ健保所属の〇〇です。健診の予約をお願いします。代行機関は(株)イーウェルです。」
- ・希望の受診日時
- ・健診コース/オプション検査
- ・ご自身の住所/連絡先

* 健診機関へ確認する内容

- ・食事制限等の注意事項があるか

※後日、健診機関から健診案内や検体容器等が送付される場合があります。

STEP3 『受診券発行依頼書』を記入し、(株)イーウェルへFAXする

～ 健診予約完了後、3日以内に行ってください！ ～

- * 健保ホームページより『受診券発行依頼書』をダウンロードしてください。
- * 記入例を参照のうえ、『受診券発行依頼書』に必要事項をみれなく記入してください。
- * 記入後、(株)イーウェル宛てにFAXしてください。

F A X 番 号 : 0570-057021

※上記FAX番号がご利用いただけない場合は【03-6705-6862】までお送りください。

- * (株)イーウェルから「受診券」を受け取って内容をご確認ください。
- * 受診券は受診券発行依頼書に記入したFAX番号に、2週間以内に送付されます。
 - ※FAX番号の記入が無い場合は、『受診券発行依頼書』に記入した住所へ郵送されます。
 - ※郵便の場合、郵便事情により到着が若干遅れる可能性があります。

STEP4 受診する

- * 健診機関の指示に従って受診の準備をしてください。
- * 受診当日、以下のものを必ず持参し、受診してください。
 - 受診券 健康保険証 検体容器 (健診機関から届いた場合) 自己負担金 (オプション検査を申し込んだ方)

《注意事項》

- ・受診券を忘れた場合、健診費用が全額自己負担になる場合がありますので、必ず忘れずにお持ちください。
- ・受診日に受診資格を喪失している場合は受診できません。(※受診した場合は全額自己負担となります)

* 受診後、健診機関から健診結果を受け取ってください。(目安として約1ヶ月後)

変更・キャンセルについて ～FAXを利用された方～

STEP1 健診機関へ「変更」・「キャンセル」の連絡をする

予約した健診機関へ直接電話をし、「予約内容の変更(受診日変更/受診内容変更)」・「受診キャンセル」の連絡をしてください。

～健診機関を変更する場合～

予約済の健診機関へ直接電話をし、「受診をキャンセルする」旨を伝えた後、新たに受診希望の健診機関へ直接電話をし、健診の予約をしてください。

《注意事項》受診当日の変更・キャンセルは全額自己負担となる場合があります。

STEP2 (株)イーウェルへ「変更」・「キャンセル」の内容を伝える

TEL : 0570-057091

上記番号がご利用いただけない場合は、【03-5645-1262】をご利用ください。

(株)イーウェルより「受診券【再発行】」が送付されます。

※受診キャンセルの場合、「受診券【再発行】」は届きません。

よくあるお問合せ

Q	健診コース内で受診したくない検査項目がありますが、受診しなくてもいいのでしょうか？	Q	健保指定のオプション検査以外を受診することは可能でしょうか？
A	実施が義務化されている検査項目が含まれておりますので、必ず全項目受診してください。	A	受診できます。しかし、費用は全額自己負担となります。また、(株)イーウェルから発行される「受診券」には検査名称や自己負担金は記載されませんのでご注意ください。
Q	健診機関への電話予約から3日以上経ってしまいました。受診券発行依頼は可能でしょうか？	Q	『KENPOS』で検索出来ない健診機関で受診していいのでしょうか？
A	可能です。但し、受診日までの期間が短いと「受診券」の発行や健診機関からの検体容器等が間に合わない場合がありますので、速やかに受診券発行依頼を行ってください。	A	『KENPOS』で検索可能な健診機関及び健診機関リストに記載のある健診機関で必ず受診してください。それ以外の健診機関で受診した場合は補助が受けられません。
Q	妊娠しているあるいは妊娠している可能性がある場合はどうすればいいですか？	Q	自己負担金はいくらになりますか？
A	掛かりつけの医師か、健診機関へお問合せください。	A	全額自己負担のオプション検査以外は自己負担金はありません。※乳がん検査のマンモグラフィと乳房エコーを同時受診した場合、乳房エコー費用は自己負担
Q	受診当日生理になってしまった場合、受診出来ない検査項目はありますか？	Q	精密検査(二次検査)も補助の対象になりますか？
A	受診予定の健診機関へ直接ご確認ください。	A	精密検査(二次検査)は補助の対象になりません。保険診療(保険証を提示して窓口3割負担)で受診してください。